

令和4年度（第5期）

# 事業報告書

令和4年4月1日から

令和5年3月31日まで

銚子電力株式会社



# 第5期事業報告書

## 銚子電力株式会社

自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日

### 1. 株式会社の現況に関する事項

#### (1). 事業の経過及びその成果

当該会計年度におけるわが国経済は、長引く新型コロナウイルス拡大の影響とともに、不安定な国際情勢の継続に伴う、エネルギーを始めとした原材料費高騰によって企業設備投資や個人消費が抑制され、経済活動の停滞がございました。

このような事業環境において当社は、「銚子市に根差した電力会社」として、地域貢献事業の取り組み強化や組織体制の変更を行いながら、主にコスト抑制を図ってまいりました。

以上の結果、当会計年度の売上高は、1,309,855千円（予算比160.5%）となりました。

利益につきましては、粗利益29,643千円（予算比92.9%）、営業利益6,321千円（予算比167.7%）、経常利益5,271千円（予算比161.9%）、最終利益5,191千円（予算比247.1%）となり、予算を達成いたしました。昨年度に債務超過を解消し、今期は利益剰余金のマイナスを期末時点で△2,412千円まで縮小することができました。

売上面においては、電力事業は期初から長引く電力調達価格の高騰および、電力仕入先や独自の電力調達先開拓が進まなかったため、営業活動を控えた影響で契約数はほぼ横ばいで推移いたしました。また、再エネ商材販売においては、昨年度からの課題である人的リソース投入を効果的に行えず、販売実績を得るも、目標には到達しませんでした。

経費面においては、人件費の抑制や広告宣伝費の効率的な運用等により、予算比82.8%となりました。

利益面においては、経費の効率化を主たる要因として、営業利益6,321千円、最終利益5,191千円で着地いたしました。

#### (2). 資金調達等についての状況

該当なし

(3).直前3事業年度の財産及び損益の状況

	第3期	第4期	第5期
売上高(千円)	741,291	825,027	1,309,855
当期純利益(千円)	5,365	6,672	5,191
純資産額(千円)	△4,260	2,412	7,577
総資産額(千円)	208,774	153,276	165,055
1株当たり当期純利益(円)	53.70	66.79	51.96

(4).対処すべき課題

2023年度は、黒字体質の定着と更なる業績拡大を達成する重要な年度として、電力事業では営業体制強化及び電力仕入価格低減による利益向上を行い、安定収益基盤の確立を目指します。

低圧需要家に対しては、広告施策の再開、販売代理店へのインセンティブ施策を行うとともに、当社の差別化要因である「地域に貢献する電力会社」という市場へのコミュニケーションの継続により、契約数を増加させて参ります。

銚子市内の発電所からの電力購入については、引き続き規模の大小を問わず、太陽光や風力といった再生可能エネルギーにより発電された電力の購入を推進して参ります。

再生可能エネルギー事業は、公的な補助金の活用や販売代理店との営業提携を行い、住宅用太陽光発電システムの拡販を行います。また、銚子市と連携し、公共施設への太陽光発電自家消費システム導入提案や自社発電所開発を行って参ります。

業務面では、電力事業関連システムの刷新により業務の効率化、安定化を図るとともに、再生可能エネルギー事業においても、さらなる業務フローの構築、効率化に取り組みます。

(5).主要な借入先及び借入額

借入先	借入残高
銚子信用金庫	1,641万円
銚子商工信用組合	1,641万円

## 2.株式に関する事項

### (1).株主の状況

①.発行済株式総数 99,900 株

### ②.株主の状況

	名称	持株数	持株割合
1	銚子市	49,950 株	50.0%
2	株式会社 Loop	33,966 株	34.0%
3	株式会社エックス都市研究所	9,990 株	10.0%
4	銚子信用金庫	2,997 株	3.0%
5	銚子商工信用組合	2,997 株	3.0%

## 3.会社役員に関する事項

### (1).役員に関する事項

氏名	地位及び担当	重要な兼職の状況
伊東 孝之	代表取締役	—
越川 信一	代表取締役	銚子市長
永井 大介	取締役	エックス都市研究所 新事業創出チーム リーダー
小川 朋之	取締役	Loop 執行役員
信太 孝之	監査役	銚子市職員

### (2).取締役、監査役ごとの報酬等の総額

区分	人数	報酬等の額
取締役	4 名	660 万円
監査役	1 名	—



# 決算報告書

第 5 期

自 令和04年04月01日

至 令和05年03月31日

銚子電力株式会社





# 損益計算書

自 令和04年04月01日

至 令和05年03月31日

銚子電力株式会社

(単位：円)

科目	金額	
【売上高】		
売上高	1,309,855,375	1,309,855,375
【売上原価】		
期首商品棚卸高	295,898	
仕入高	1,280,074,699	
合計	1,280,370,597	
期末商品棚卸高	158,901	1,280,211,696
売上総利益		29,643,679
【販売費及び一般管理費】		23,321,949
営業利益		6,321,730
【営業外収益】		
受取利息	339	
受取配当金	400	
雑収入	50,230	50,969
【営業外費用】		
支払利息	511,539	
債権譲渡損	589,321	1,100,860
経常利益		5,271,839
【特別利益】		
【特別損失】		
税引前当期純利益		5,271,839
法人税等		80,000
当期純利益		5,191,839

販売費及び一般管理費内訳書

自 令和04年04月01日

至 令和05年03月31日

銚子電力株式会社

(単位：円)

科目	金額	
【販売費及び一般管理費】		
役員報酬	6,600,000	
給料賃金	1,768,500	
法定福利費	100,019	
業務委託料	540,000	
広告宣伝費	1,329,695	
接待交際費	36,328	
旅費交通費	168,447	
通信費	1,299,093	
水道光熱費	128,679	
備品・消耗品費	261,167	
車両費	79,271	
リース料	273,336	
地代家賃	324,808	
保険料	89,950	
租税公課	41,450	
支払手数料	6,551,095	
支払報酬	770,000	
寄付金	1,431,512	
減価償却費	1,351,799	
貸倒引当金繰入額	59,000	
雑費	117,800	
販売費及び一般管理費合計		23,321,949

## 株主資本等変動計算書

自 令和04年04月01日

至 令和05年03月31日

		(単位：円)
銚子電力株式会社		
株主資本		
資本金	当期首残高	9,990,000
	当期変動額	0
	当期末残高	<u>9,990,000</u>
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	当期首残高	-7,604,637
	当期変動額	当期純利益 5,191,839
	当期末残高	<u>-2,412,798</u>
株主資本合計		
	当期首残高	2,385,363
	当期変動額	5,191,839
	当期末残高	<u>7,577,202</u>
純資産の部合計		
	当期首残高	2,385,363
	当期変動額	5,191,839
	当期末残高	<u>7,577,202</u>

## 個別注記表

自 令和04年04月01日

至 令和05年03月31日

銚子電力株式会社

1. この計算書類は、「中小企業の会計に関する指針」によって作成しています。
2. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

### (1) 固定資産の減価償却の方法

#### ①有形固定資産

定率法（ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（附属設備を除く。）及び平成28年4月1日以降取得した建物附属設備並びに構築物については定額法）を採用しています。

#### ②無形固定資産

定額法を採用しています。

### (2) 引当金の計上基準

#### ①貸倒引当金

債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権について合理的基準により計上するほか個々の債権の回収可能性を勘案して計上しています。

### (3) その他計算書類の作成のための基本となる重要事項

#### ①消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。

### 3. 株主資本等変動計算書に関する注記

- |                          |         |
|--------------------------|---------|
| (1) 当該事業年度の末日における発行済株式の数 | 99,900株 |
| (2) 当該事業年度の末日における自己株式の数  | 0株      |

以上

## 附属明細書

### 1.有形固定資産及び無形固定資産の明細

(単位:円)

	資産の 種類	期首 帳簿価額	当期 増加額	当期 減少額	当期 償却額	期末 帳簿価額	減価償却 累計額
無形固定 資産	ソフト ウェア	5,934,595			1,351,799	4,582,796	2,176,203

### 2.引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
貸倒引当金	93,000	59,000		152,000



# 監査報告書

令和4年4月1日から令和5年3月31日までの第5期事業年度の取締役の職務の執行に関して、本監査報告書を作成し、以下のとおり報告いたします。

## 1. 監査の方法及びその内容

私は、取締役及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、取締役会その他重要な会議に出席し、取締役及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、本社において業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類(貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び個別注記表)及びその附属明細書について検討いたしました。

## 2. 監査の結果

### (1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、会社の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 取締役の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

### (2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果

計算書類及びその附属明細書は、会社の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

令和5年5月29日  
銚子電力株式会社  
監査役 信太孝之

